

社会学演習Ⅲ

科目ナンバリング SEM-401
必修 2単位

田島 悠来

1. 授業の概要(ねらい)

本演習では、映画、テレビ番組、アニメ、マンガ、ゲーム、音楽、娯楽雑誌、ファッション、アイドルといった現代文化を構成するメディア・コンテンツの内容を分析したり、国内外の人びとがそれらを受容するプロセスに着目して調査したりすることを通じて、なぜそれらが人気を集めているのか、社会においてどのような役割を担っているのか、そもそも誰が受容しているのか等の問いを共に解明していくことを目指します。

メディア・コンテンツの基本的な研究方法、分析手法、インタビューや参与観察といった調査方法を学びつつ、ゼミ生自身が興味・関心を持った事例について分析・調査、発表を行うことを中心に授業を進めていきます。また、適宜メディアに関連した施設を訪問したり、学外でフィールドワークを実施したりする予定です。

2. 授業の到達目標

メディア・コンテンツの基本的な研究方法、分析手法、インタビューや参与観察といった調査方法を取得する
自分以外の人にも考えが伝わるよう工夫したプレゼンテーションを行う能力を養う
質問力を養う

3. 成績評価の方法および基準

平常点50%: 授業の参加度(積極的に発言できているか、担当教員や他の受講生とコミュニケーションがとれているか)
課題発表50%: 学期中に計2回行う予定の発表とそれに付随するレポート(発表内容を文章化したもの)に対する評価

4. 教科書・参考文献

参考文献

田島悠来(2017) 『「アイドル」のメディア史:『明星』とヤングの70年代』 森話社

5. 準備学修の内容

帝京大学図書館(MELIC)やメディア・コンテンツの保管施設を積極的に活用すること。

6. その他履修上の注意事項

受講生の希望、進捗状況に応じて授業内容を変更する場合がある。その場合も受講生との相談の上行うものとする。初回授業以外で学期中少なくとも1度はオンライン授業を実施する。実施回やその方法については新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえながら受講生と相談の上決定する。適宜LMSの「連絡事項」を活用することもあるので注意すること。

7. 授業内容

【第1回】 オリエンテーション: 授業の進め方の説明および自己紹介

【第2回】 課題1発表①

【第3回】 課題1発表②

【第4回】 課題2の説明

【第5回】 課題2の準備①ディスカッション

【第6回】 課題2の準備②文献収集

【第7回】 課題2の準備③文献整理

【第8回】 課題2の準備④パソコン等を使った作業

【第9回】 課題2発表①

【第10回】 課題2発表②

【第11回】 課題2発表③

【第12回】 課題2発表④

【第13回】 課題2発表⑤

【第14回】 課題2発表⑥

【第15回】 総括: 前期まとめおよび夏休みの課題についての説明